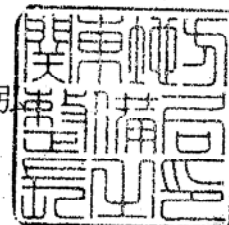




国関整企画第225号
平成31年2月26日

山梨県知事
長崎 幸太郎 様

国土交通省関東地方整備局長
石原 康弘



直轄事業の事業計画等（山梨県関連分）について（通知）

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当地方整備局における平成31年度政府予算案における平成31年度事業計画等
[予定]のうち、山梨県関連分について、別添のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後変更する可能性があります。）

事務担当：	（全 般）	企画部	企画課	企画第一係
	（河 川）	河川部	河川計画課	計画第一係
	（道 路）	道路部	道路計画第一課	計画第一係

平成31年度 山梨県における事業計画(H31.2)(水管理・国土保全局関係)

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	H30年度当初予算(百万円)		H30年度事業内容	H31年度事業内容	H31年度事業 進捗見込み (億円)	備考
			工事関係費	負担額				
河川事業			968.000	331.479				
河川改修費			508.000	149.013				
一般河川改修事業			508.000	149.013				
富士川	直轄管理区間 L=122km (河川防災ST、築堤護岸他)	257	508.000	149.013	切石・手打沢地区：排水樋管新設 N=1基、築堤護岸 L=60m 等	切石・手打沢地区：堤防整備(2023年度以降完成予定) 下平井地区：樹木伐採(2019年度完成予定)等	0.9 ~ 6.0	
河川工作物関連応急対策事業費			230.000	67.466				
富士川	直轄管理区間 L=122km 樋門樋管等改善	0.4	230.000	67.466	柏排水機場原動機改善等	樋管開閉装置改善設計等(2019年完成予定)	- ~ 0.4	
総合水系環境整備事業費			230.000	115.000				
富士川水系	直轄管理区間 L=122km (水辺整備)	64	230.000	115.000	増穂Ⅱ期地区：水辺整備 モニタリング1式 笛吹石和地区：水辺整備 親水護岸 L=260m 等	増穂Ⅱ期地区：水辺整備 モニタリング(2020年度完了予定) 笛吹石和地区：水辺整備 親水護岸(2023年度以降完了予定)等	- ~ 1.9	
砂防事業			2,529.400	741.957				
砂防事業費			2,529.400	741.957				
富士川水系	流域面積 A=786km ²	1,448	2,529.400	741.957	釜無川上流左岸山腹工 釜無川流域左岸砂防施設改築 釜無川流域右岸砂防施設改築 黒川第五砂防堰堤 尾白川下流床固群 白河内第三砂防堰堤 荒川上流砂防堰堤群 内河内第五砂防堰堤 胡桃草里沢砂防堰堤群 保川第五砂防堰堤 春木川山腹工 小武川第八砂防堰堤 小武川下流床固群 黒桂河内第四砂防堰堤 広河内第五砂防堰堤 池の沢砂防堰堤群 塩島沢砂防堰堤 大武川第六砂防堰堤 早川流域砂防施設改築 武智川下流床固群 砂防設備設計、用地取得A=0.4ha 等	釜無川上流左岸山腹工(2023年度以降完成予定) 釜無川流域左岸砂防施設改築(2023年度以降完成予定) 釜無川流域右岸砂防施設改築(2023年度以降完成予定) 黒川第五砂防堰堤(2019年度完成予定) 尾白川下流床固群(2023年度以降完成予定) 白河内第三砂防堰堤(2023年度以降完成予定) 荒川上流砂防堰堤群(2023年度以降完成予定) 内河内第五砂防堰堤(2020年度完成予定) 胡桃草里沢砂防堰堤群(2020年度完成予定) 保川第五砂防堰堤(2019年度完成予定) 春木川山腹工(2023年度以降完成予定) 小武川第八砂防堰堤(2023年度以降完成予定) 小武川下流床固群(2023年度以降完成予定) 黒桂河内第四砂防堰堤(2019年度完成予定) 広河内第五砂防堰堤(2023年度以降完成予定) 池の沢砂防堰堤群(2020年度完成予定) 塩島沢砂防堰堤(2020年度完成予定) 黒桂河内砂防堰堤群(2023年度以降完成予定) 大武川第六砂防堰堤(2023年度以降完成予定) 早川流域砂防施設改築(2023年度以降完成予定) 武智川下流床固群(2023年度以降完成予定)等	13 ~ 48	
災害復旧事業			15.538	5.174				
河川等災害復旧費(河川 29災)			15.538	5.174				
富士川	南巨摩郡身延町西島地区 L=80m 等	1.4	15.538	5.174	西島地区:築堤護岸 L=12m 等	-	-	
合計			3,512.938	1,078.610				

(注)「工事関係費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる工事関係費(ダム事業は公共費ベース)を記載しています。

個別事業の予算については、実施計画段階(予算成立後)で配分しており、事業内容、及び事業進捗見込みについては、今後大きく変動する可能性があります。

平成31年度 山梨県における事業計画(H31年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H30年度当初		H30年度事業内容	H31年度予定事業内容	H31年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
中部横断自動車道	中部横断自動車道 (富沢～六郷)	L=28.3km	2,794	32,800	6,724	・調査設計 ・用地補償 ・橋梁上部工、トンネル工、改良工、舗装工、施設工	・調査設計 ・用地補償 ・橋梁上部工、トンネル工、改良工、舗装工、施設工	開通必要額 303～337億円程度	富沢IC～南部IC L=6.7km(2/2) 2019年夏頃開通予定 南部IC～下部温泉早川IC L=13.2km(2/2) 2019年度開通予定 ※トンネルの進捗が順調な場合 下部温泉早川IC～六郷IC L=8.4km(2/2) 2019年3月10日開通予定
国道20号	新山梨環状道路 (北部区間)	L=5.0km	353	32	9	・調査設計 ・用地買収 ・改良工	・調査設計	～1億円程度	甲斐市 L=5.0km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道20号	新山梨環状道路 (広瀬～桜井)	L=2.0km	226	400	117	・調査設計	・調査設計	～11億円程度	笛吹市～甲府市 L=2.0km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道20号	大月バイパス	L=3.2km	418	2,604	764	・調査設計 ・函渠工、改良工、トンネル工	・調査設計 ・函渠工、改良工、トンネル工	開通必要額 27～31億円程度	大月市 L=1.5km(2/2) 2020年度開通予定
国道52号	上石田改良	L=1.0km	138	130	38	・調査設計 ・用地買収 ・舗装工	・調査設計 ・用地買収 ・舗装工	～6億円程度	甲府市 L=0.25km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道139号	都留バイパス	L=8.0km	310	100	29	・調査設計 ・改良工	・調査設計 ・舗装工	～1億円程度	都留市 L=2.4km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道138号	新屋拡幅	L=2.6km	80	150	44	・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収 ・舗装工	～5億円程度	富士吉田市 L=2.6km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
計				36,216	7,726				残事業費:約1,130億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H31年度予定事業内容のうち<>書きは、上限に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の残事業費は、平成30年度補正投入時点である

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成31年度 山梨県における事業計画(H31年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

(単位:百万円)

路線名	事業規模	全体事業費 (億円)	H30年度当初		H30年度事業内容	H31年度予定事業内容	H31年度事業進捗見込み	備考
			事業費	負担金				
国道20号	—	—	135	40	新笹子トンネル改修	新笹子トンネル改修	—~3億円程度	

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成31年度 山梨県における事業計画(H31年2月) (道路関係〔直轄〕)

(単位:百万円)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	H30年度当初		H30年度事業	H31年度予定事業	H31年度事業進捗見込み	備考
			事業費	負担金				
交通安全事業 (I種) 国道20号 国道52号 国道138号 等	—	—	546	182	四方津地区歩道整備 歌沢地区歩道整備 山中湖自転車歩行者道整備 等	四方津地区歩道整備 歌沢地区歩道整備 山中湖自転車歩行者道整備 等	6~24億円程度	
交通安全事業 (II種) 国道20号 国道52号 国道138号 等	—	—	208	104	道路標識、防護柵、区画線 等	道路標識、防護柵、区画線 等		
共同溝事業	—	—	—	—	—	—		
電線共同溝事業 国道20号 国道139号	—	—	892	419	甲府電線共同溝 富士北麓(2)電線共同溝 等	甲府電線共同溝 富士北麓(2)電線共同溝 等		
合 計			1,646	705				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。